



「体育祭」 生徒・教職員、保護者・地域の皆さんが一体に



9月15日に予定していた体育祭を、台風18号の影響のため22日に延期して実施しました。1週間待ったかきがあり当日は晴天となり（午後ちょっと雨が降り始めましたが…）仲秋も過ぎ、さほど暑くも寒くもない中で、生徒たち46名は、休む暇もなく競技に参加し係の仕事にと大忙しでした。紅白が競技得点で大接戦を演じ、〈一生懸命に・楽しく・ルールを守って・学校としてまとまりのある姿〉を見せてくれました。この吾北の地に、これからも生徒たちの元気で明るい歓

声が響きますようにと願わずにはいられません。

多くの保護者・地域の皆さんにも、‘ボウリング（地域の方々）’、‘新聞紙ハードル？競争（3年生と保護者）’、‘バケツリレー（2年生とご来賓・地域の方々）’、‘運命の旗（PTA）’、‘親子対抗リレー（全校生徒とPTA）’、‘離しません、勝つまでは！（PTA綱引き）’の6競技に参加していただき、また事前の準備や片付けもお手伝いしていただきました。学校と地域が一体となった心温まる一日となることができました。

「文化発表会」〈温故知新～未来に伝える文化の歴史～〉をテーマに

11月17日には、体育館で、約60名の保護者・地域の皆さんをお招きして、文化発表会を開催しました。生徒たちの考えた〈温故知新〉をメインテーマに、各部門からの発表や展示物（学校行事の写真・教科作品など）の見学を午前中に行いました。発表の内容をプログラム順に紹介します。



1. オープンセレモニー…音楽部が吾北の伝統芸能である「清流太鼓」を華やかに力強く披露してくれました。
2. 学級発表…各学年から、総合的な学習の時間や学級の時間での取組を、生徒一人ひとりが役割を担いながら発表できました。1年生は地域の野菜に関する「地域の環境と食文化」、2年生は修学旅行と職場体験を通して「経験から得た成長」、3年生は直面する高校進学に悩む仲間を描いた映画「ある生徒の進路実現への道」と、学年ごとに特色のある内容でした。
3. 弁論発表…学年代表1名が、過去を振り返り未来を考える内容を取り上げたものでした。1年生の代表は部活動（ソフトボール）で頑張ろうとする自分の姿を「これからも続けたい」、2年生は将来の夢の実現に向けて大切にしなければならない「今の自分」、3年生は憲法改正の動きを敏感にとらえた「戦争と平和」と題して、立派な弁論ができました。
4. 英語暗唱発表…7月の全校英語スピーチコンテストを経て、各学年から3名の代表が、ジェスチャーを交えながら教科書の英文を暗記して聞かせてくれました。
5. 音楽部発表…部員全員で、ドラムスやピアノなどの器楽を用いて、「YELL」と「風になりたい」を演奏してくれました。
6. 全校合唱…発表会の締めくくりとして、全校生徒が壇上に上がり、「夏の日贈り物」と「ハナミズキ」を歌いました。最後は会場の保護者・地域の皆さんも交えて大合唱になりました。

午後からは、玉川大学の難波克己先生を招聘して、「アドベンチャー教育を通しての人間関係づくり」についての実技（生徒対象）と講義（保幼小中教委職員・保護者などの大人対象）を、PTAと学校が一緒になって受けました。心豊かに優しく、そして楽しく人と関わることの大切さを学ぶことができました。